

3月31日はミミにイチバン!

第13回

2019

オーケストラの日



2019年3月31日(日)
東京文化会館

NHK 交響楽団 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 藝大フィルハーモニア管弦楽団
新日本フィルハーモニー交響楽団 千葉交響楽団 東京交響楽団
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 東京都交響楽団 東京ニューシティ管弦楽団
東京フィルハーモニー交響楽団 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団
日本フィルハーモニー交響楽団 読売日本交響楽団

大阪フィルハーモニー交響楽団 群馬交響楽団 静岡交響楽団
仙台フィルハーモニー管弦楽団 名古屋フィルハーモニー交響楽団

主催：首都圏オーケストラの日実行委員会・公益社団法人日本オーケストラ連盟、東京・春・音楽祭実行委員会
助成：公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人花王芸術・科学財団、公益財団法人 ロームミュージックファンデーション
協力：日本音楽財団（日本財団助成事業）、株式会社ヤマハミュージックジャパン



オーケストラの日 2019

オーケストラ広場



Timetable

タイムテーブル

スペシャルイベント
11:00 オープン
オーケストラ広場
会場: 大ホールロビー
体験・展示ブースで
オーケストラのアレコレがまるわかり。

スタンプラリーの会場もこちらです。

ファンファーレ
トランペット: 小林 好夫、只友 佑季、伊藤由理枝
トロンボーン: 今込 治
バストロンボーン: 三田 博基
●ムーレ (小林好夫編曲): 「ファンファーレ・シンフォニー」よりロンドとアリア
●テレマン (小林好夫編曲): 「英雄の音楽」より「勇気」

11:00 ~ 14:30 **楽器体験**
楽屋スペースが会場です! スタッフがご案内しますので、楽器体験受付に集まってください。
(協力: ボーイングビジョン *First Four Notes*)

気軽にトライ!

11:20 ~ 14:00 **「あなたもマエストロ」指揮者体験コーナー**
先生: 松川智哉 (指揮者)
第1 ヴァイオリン: 吉武由夏 (シティフィル)
第2 ヴァイオリン: 二村裕美 (フリー)
ヴィオラ: 佐藤まり子 (大阪フィル)
チェロ: 田辺純一 (フリー)
★1回目 11:20
★2回目 11:50 各回約20分、最大7名、お1人1回限り
★3回目 13:10
★4回目 13:40

指揮に果敢に挑戦する姿を応援してね!

11:30 **小ホール ミニ・コンサート 1回目**
11:45 集合 **ゲネプロ公開 (4歳から入場可)**
13:30 終了予定
最終リハーサルの様子をご覧頂けます。お席にはスタッフがご案内いたします。(進行によって前後します。)
奏者にとって大変重要なリハーサルです。音が出ている間の入退場は出来る限りご遠慮くださいますようお願い致します。(小ホールのミニ・コンサート2回目参加をご予定のお客様はお入りになりませんようご注意ください。)

小ホール
オーケストラ・メンバーによる
ミニ・コンサート

11:30 ~ 12:00
**ユニフィル・メンバーによる
弦楽四重奏**
ヴァイオリン: 高橋暁、福嶋絵美
ヴィオラ: 恵藤あゆ
チェロ: 松浦健太郎
●ヴィヴァルディ「四季」より「春」
●アラジンより「ホールニューワールド」
●眠れる森の美女より「いつか夢で」
●となりのトトロより「風のとおり道」
●ピノキオより「星に願いを」
●マイフェアレディより「踊り明かそう」

12:30 ~ 13:00
**千葉響メンバーによる
木管五重奏**
フルート: 吉岡次郎
オーボエ: 姫野徹
クラリネット: 伊藤めぐみ
ファゴット: 栗林愛理
ホルン: 大森啓史
●ツェムリンスキー: ユーモレスク (ロンド)
●イベール: 3つの小品
●日本の歌メドレー
●ジョン・ウィリアムズ (吉岡次郎編曲): スターウォーズファンタジー

コンサート

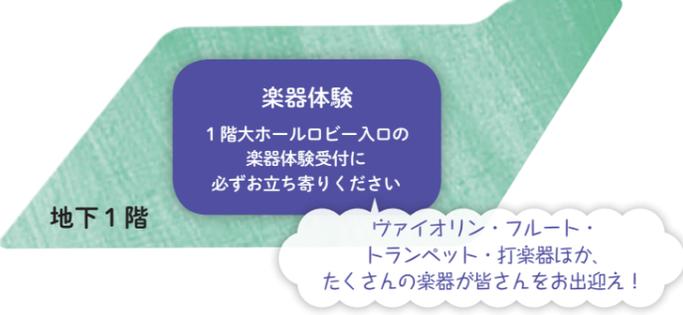
15:00 開演 指揮: 大友直人
14:30 客席開場 ヴァイオリン: 竹澤恭子
●ジョン・ウィリアムズ: スターウォーズより「王座の間とフィナーレ」
●メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調
●チャイコフスキー: 幻想的序曲「ロメオとジュリエット」
●ラヴェル: ボレロ

チケット S / 完売 A / 2,000円 B / 1,000円
※コンサートは小学生からご入場いただけます。
※当日券は大ホールロビー入口にてお求めいただけます。

13:30 ~ 14:00
**神奈川フィル・メンバーによる
金管五重奏**
トランペット: 三澤徹、小畑杏樹
ホルン: 熊井優
トロンボーン: 府川雪野
テューバ: 岩淵泰助
●天空の城ラピュタより「パズーのラッパ」
●となりのトトロメドレー
●ロンドンデリーの歌
●ディズニー音楽メドレー

音楽による心の復興支援

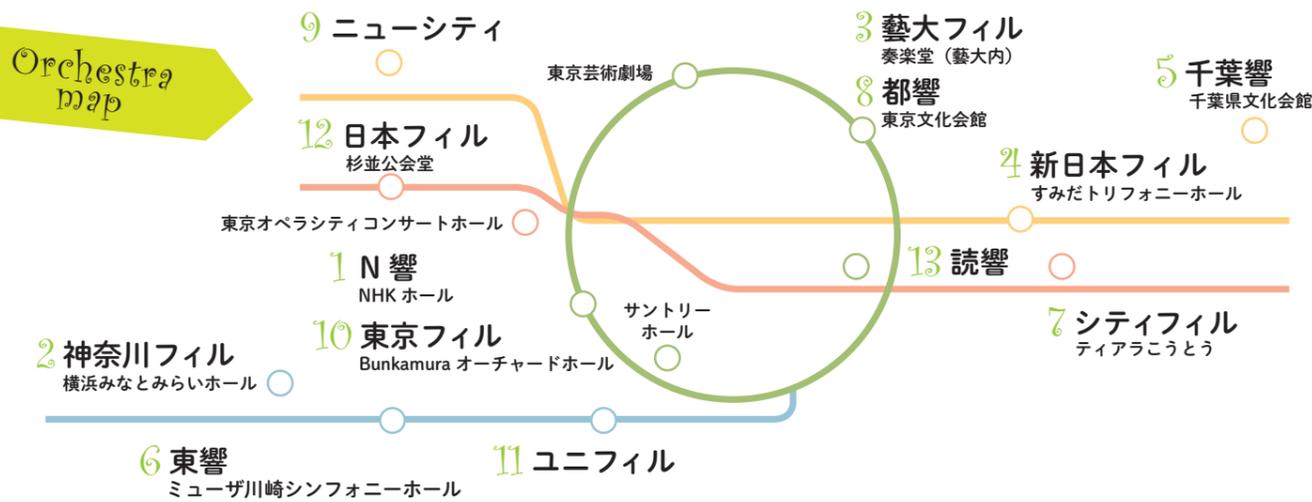
～募金のお願い～
日本オーケストラ連盟では加盟のオーケストラと共に心の復興支援活動として、被災地に音楽をお届けしております。2011年より開始したこの活動は東北3県のみならず、九州地方など、地域を限らず継続的に活動しております。当活動へのご理解を賜り、募金へのご協力を頂きますようお願い申し上げます。



お願い
会場の様子を撮影し、報告書やホームページ、フェイスブックなどに掲載する場合がありますのでご了承ください。
お困りになることがございましたら、スタッフにお知らせください。

地下へはスタッフがご案内いたします。

首都圏 13 楽団が 集結!



1 NHK 交響楽団

NHK Symphony Orchestra, Tokyo
創立 1926年 首席指揮者: パーヴォ・ヤルヴィ

NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

NHKホールとサントリーホールで年に54回行う「定期公演」を活動の中心に、全国各地で年間約120回コンサートを行っています。また「大河ドラマ」テーマ曲や「名曲アルバム」など放送のための演奏でも活躍しています。

コンサートへ行ってみよう!

夏だ! 祭りだ!! N響ほっとコンサート
2019年8月4日(日) 15:30 開演
NHKホール
指揮者: 原田慶太楼 ピアノ: 反田恭平
曲目: ロッシーニ: 歌劇「ウィリアム・テル」序曲 - 「スイス軍の行進」
ポロディン: 歌劇「イーゴリ公」から「ダクタン人の踊り」
ガーシュウィン: ラブソニー・イン・ブルー
エルガー: 行進曲「威風堂々」第1番 作品39-1 ほか

2 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA
創立 1970年 常任指揮者: 川瀬賢太郎

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

1970年発足。神奈川県音楽文化創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に幅広い活動を続けている。音楽教育にも積極的で、子どものためのコンサートを各地で開催し好評を得ている。2020年に創立50周年を迎え、ますます注目が集まっている。

コンサートへ行ってみよう!

定期演奏会 県民ホール名曲シリーズ第6回
2019年6月15日(土) 15:00 開演
神奈川県民ホール 大ホール
指揮者: 川瀬賢太郎(常任指揮者) 児童合唱: 横浜青少年少女合唱団
曲目: チャイコフスキー: バレエ音楽「くるみ割り人形」Op.71 全曲

8 東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra
創立 1965年 音楽監督: 大野和士

都響
音楽監督 大野和士

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立。定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、多摩・島しょ地域での訪問演奏や福祉施設での出張演奏など多彩な活動を展開。大野和士が音楽監督を務める。

コンサートへ行ってみよう!

第878回 定期演奏会 Aシリーズ
2019年5月28日(火) 19:00 開演 東京文化会館
指揮者: アンドリュウ・リットン ピアノ: アンナ・ヴィニツカヤ
曲目: バーバー: 管弦楽のためのエッセイ第2番
プロコフィエフ: ピアノ協奏曲第3番ハ長調
チャイコフスキー: 交響曲第4番ハ短調

7 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

Tokyo City Philharmonic Orchestra
創立 1975年 常任指揮者: 高関 健

TOKYO CITY PHIL

1975年設立。常任指揮者に高関健、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁する。年間100回を超える公演は、ティアラこうとう・東京オペラシティでの定期演奏会を柱にオペラ、バレエ公演、テレビ朝日「題名のない音楽会」へのテレビ出演など多岐にわたる。

コンサートへ行ってみよう!

第324回 定期演奏会
2019年4月13日(土) 14:00 開演 東京オペラシティ コンサートホール
指揮者: 高関健(常任指揮者) ソプラノ: 森麻季
曲目: モーツァルト: 歌劇「魔笛」序曲
R. シュトラウス: 4つの最後の歌
ブルックナー: 交響曲第1番(1868年リッツ稿、新全集版)

3 藝大フィルハーモニア管弦楽団

Geidai Philharmonia Orchestra, Tokyo
創立 1898年 首席指揮者: 高関 健

Geidai Philharmonia Orchestra

東京藝大に所属するプロ・オーケストラで、定期演奏会、メサイア、第九、教育面では藝大生の演奏経験拡充に貢献しています。前身の東京音楽学校管弦楽団は、「運命」「第九」「悲愴」などを本邦初演してきました。

コンサートへ行ってみよう!

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会(藝大定期第392回)
2019年5月31日(金) 19:00 開演(プレコンサート 18:15 ~)
東京芸術大学奏楽堂
指揮者: 山下一史 ピアノ: 津田裕也
曲目: ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73「皇帝」
ベートーヴェン: 交響曲第3番変ホ長調作品55「英雄」

4 新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic
創立 1972年 音楽監督: 上岡敏之

NEW JAPAN PHILHARMONIC
SUMIDA, TOKYO

1972年小澤征爾のもと創立。97年より墨田区へ移転、同年オープンですみだトリフォニーホールを本拠地とし、定期演奏会や特別演奏会のほか、地域に根ざした演奏活動も特徴的。2016年9月より指揮者・上岡敏之が音楽監督を務めている。

コンサートへ行ってみよう!

定期演奏会ルビー〈アフタヌーン コンサート・シリーズ〉第21回
2019年4月26日(金) 14:00 開演 / 27日(土) 14:00 開演
すみだトリフォニーホール
指揮者: バスカル・ロフェ ピアノ: アレクセイ・ヴォロディン*
曲目: チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第2番ハ長調 op.44*
スクリャーピン: 交響曲第2番ハ短調 op.29

10 東京フィルハーモニー交響楽団

Tokyo Philharmonic Orchestra
創立 1911年 名誉音楽監督: チョン・ミョンファン

TOKYO PHILHARMONIC

創立108年を迎えた日本で最も歴史の長いオーケストラです。オペラやバレエでも演奏し、4つの事業提携都市との地域連携も積極的に行っています。新シーズン開幕公演は、首席指揮者アンドレア・パツェイストーニと2017年に紫綬褒章を受章した国宝級ピアニスト・小山実稚恵による絢爛豪華な祝祭の音楽をお届けします。

コンサートへ行ってみよう!

第921回オーチャード定期演奏会
2019年4月21日(日) 15:00 開演 Bunkamura オーチャードホール
指揮者: アンドレア・パツェイストーニ(首席指揮者) ピアノ: 小山実稚恵*
曲目: ウォルトン: 戴冠式行進曲『王冠』
モーツァルト: ピアノ協奏曲第26番『戴冠式』*
チャイコフスキー: 交響曲第4番

11 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

TOKYO UNIVERSAL PHILHARMONIC ORCHESTRA
創立 1973年 常任指揮者: 松岡 究

ユニフィル 東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団

ユニフィルは創設以来810万の子供たちに音楽の喜びを届けてきました。又、定期演奏会等の自主公演、オペラ、バレエや多くの市民合唱団と共演。2018年12月に世界初演のミュオグラフィー交響曲の演奏会を開催しました。

コンサートへ行ってみよう!

第38回 定期演奏会
2019年9月13日(金) 18:30 開演 大田区民ホール・アブリコ 大ホール
指揮者: 松岡究 ソプラノ: 松尾祐実菜、三宮美穂 テノール: 松原友合 合唱: 東京ユニバーサル・フィルハーモニー混声合唱団
曲目: メンデルスゾーン: 交響曲第2番「讃歌」
ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番ハ短調 ピアノ: 石岡千弘

5 千葉交響楽団

CHIBA SYMPHONY ORCHESTRA
創立 1985年 音楽監督: 山下一史

CHIBA SYMPHONY ORCHESTRA

私たちは千葉県、唯一のプロのオーケストラです。山下一史音楽監督のもと「おらがまちのオーケストラ」を掲げ、県内各地で演奏会を開催するとともに、音楽鑑賞教室にも積極的に取り組み、音楽のすばらしさを伝えています。

コンサートへ行ってみよう!

第105回 定期演奏会
2019年5月25日(土) 14:00 開演 習志野文化ホール
指揮者: 山下一史 ファゴット: 柿沼麻美
曲目: ドビュッシー: 小組曲
ジョリヴェ: バソーン(ファゴット)と室内オーケストラのための協奏曲
ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番二短調作品47

6 東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra
創立 1946年 音楽監督: ジョナサン・ノット

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

川崎市フランチャイズオーケストラとして、ミューザ川崎シンフォニーホールを拠点として活動。新潟市、八王子市とも提携し地域活動・育成プログラムなどを積極的に展開。新国立劇場のレギュラーオーケストラ。「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も好評。

コンサートへ行ってみよう!

第669回 定期演奏会
2019年4月21日(日) 14:00 開演 サントリーホール
指揮者: 秋山和慶 ピアノ: 藤田真央
曲目: メシアン: 讃歌
ジョリヴェ: ピアノ協奏曲「赤道コンチェルト」
R. ルシュール: マダガスカル狂詩曲
イベール: 交響組曲「寄港地」

12 日本フィルハーモニー交響楽団

Japan Philharmonic Orchestra
創立 1956年 首席指揮者: ピエタリ・インキネン

人・音楽・自然—日本フィルのテーマです。 JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィル(今年で創立63年)は、オーケストラ・コンサートの他、「ワークショップ(教育プログラム)」や「九州公演・杉並区等での室内楽(地域活動)」、「被災地支援活動(訪問回数260回以上)」にも力を入れています。

コンサートへ行ってみよう!

第381回名曲コンサート【日本・フィンランド外交関係樹立100周年企画】
2019年6月16日(日) 14:00 開演 サントリーホール
指揮者: ピエタリ・インキネン(首席指揮者) ヴァイオリン: ベッカ・クーシスト
曲目: 【日本・フィンランド外交関係樹立100周年記念公演】
シベリウス: 交響詩《フィンランディア》
シベリウス: ヴァイオリン協奏曲
ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》

13 読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra
創立 1962年 常任指揮者: セバスティアン・ヴァイグレ

読響 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

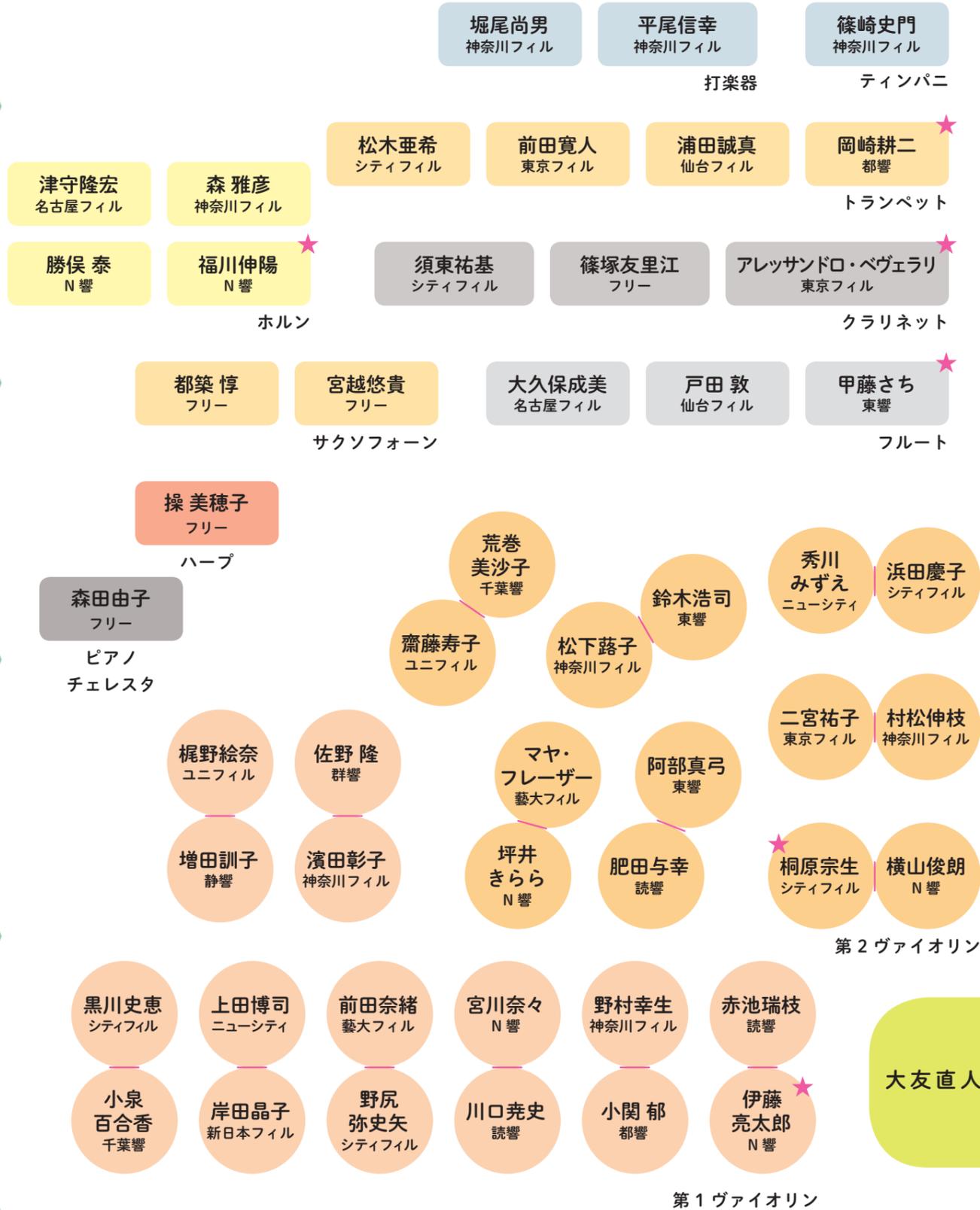
常任指揮者 セバスティアン・ヴァイグレ(2019年4月~)
1962年に読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。サントリーホール、東京芸術劇場などで7つのシリーズを開催中。日本テレビの「読響シンフォニックライブ」の放送も親しまれています。

コンサートへ行ってみよう!

第216回土曜マチネシリーズ
2019年4月27日(土) 14:00 開演 東京芸術劇場コンサートホール
指揮者: コルネリウス・マイスター チェロ: 上野通明
曲目: プロコフィエフ: 交響曲第1番二長調作品25「古典」
カサド: チェロ協奏曲二短調
ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲「展覧会の絵」

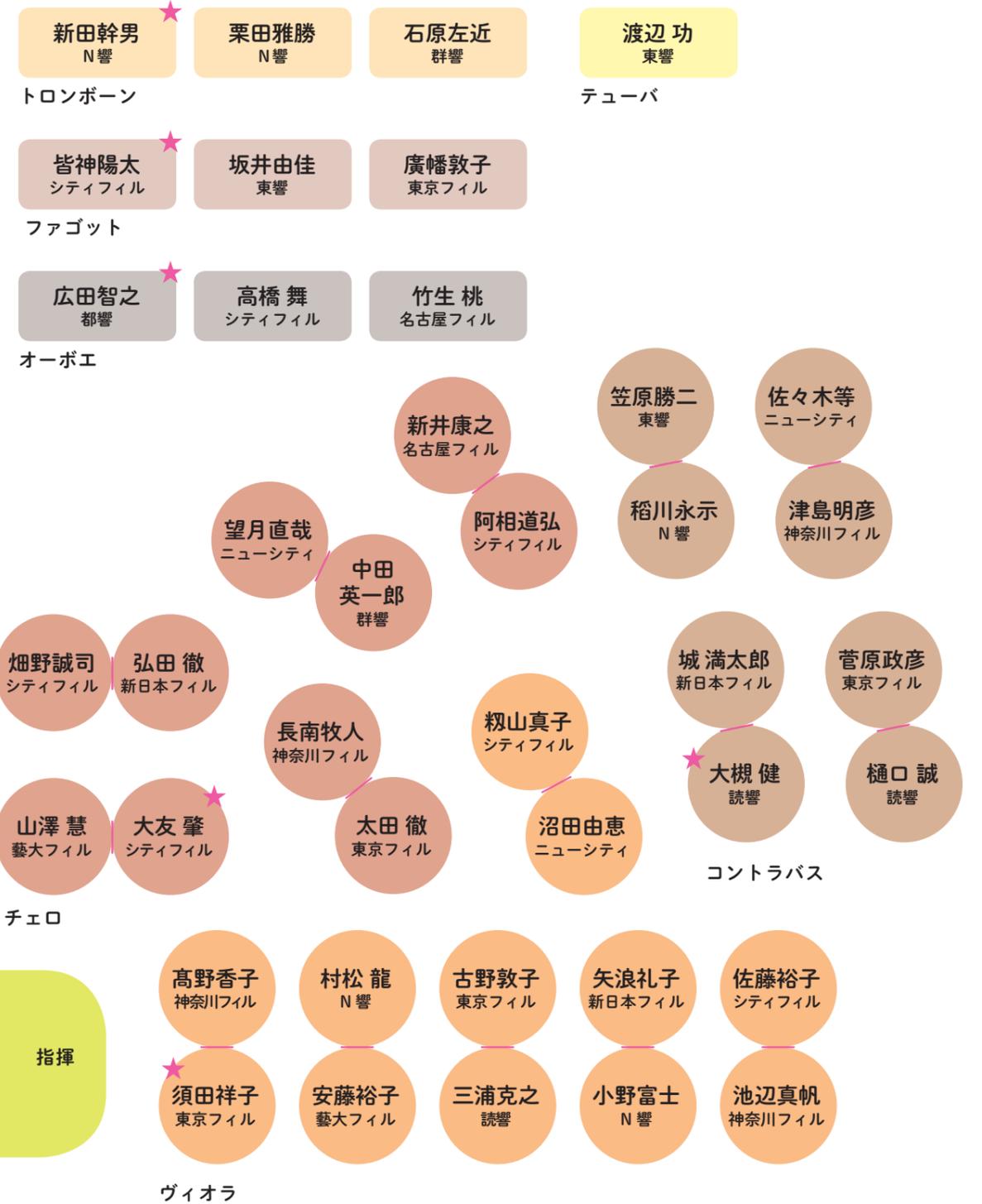
オーケストラの日祝祭管弦楽団

最大編成 ★は首席奏者



オーケストラの日 2019 首都圏実行委員会

- ◆実行委員長: 石井康 (N響) ◆副実行委員長: 桐原美砂 (東響)、高橋勇人 (日本フィル)
- ◆実行委員: 津曲翔大、篠田知恵 (神奈川フィル)、小久保綾子 (藝大フィル)、五田詩朗 (新日本フィル)、新藤毅 (シティ・フィル)、阿部耕二 (都響)、青木勝弘 (ニューシティ)、大久保里香 (東京フィル)、宇佐美豊 (ユニフィル)、鍋西俊一、松本伸二 (千葉響)、根本峰男 (読響)
- ◆インスペクター: 新藤毅 (シティ・フィル) ◆ライブラリアン: 山地珠江 (神奈川フィル)
- ◆ステージマネージャー: 京谷健太郎 (神奈川フィル)、森田大翔、河島貴裕、平林直人、金澤詩乃



コンサート



©Rowland Kirishima

大友直人
指揮Naoto OTONO
Conductor

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦により同団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演しており、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛された。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏曲 op.7」を演奏。“繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏”“日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した”と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。



©松永学

竹澤恭子
ヴァイオリンKyoko TAKEZAWA
Violinist

3歳からヴァイオリンを始め、桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。1986年第2回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。これまで、ニューヨーク・フィル、モントリオール響、ロンドン響、モスクワ放響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、リヨン管など、世界の主要オーケストラと共演。指揮者では、クルト・マズア、ズービン・メータ、レナード・スラットキン、シャルル・デュトワ、リッカルド・シャイー、ケント・ナガノ、小澤征爾らと共演している。アスペン、ルツェルンといった世界的な音楽祭にも出演を重ね、メニューイン、ロン＝ティボーなど国際コンクールの審査員も数多く務める。使用楽器は、日本音楽財団保有ストラディヴァリウス1735年製ヴァイオリン「サマズィユ」。

ストラディヴァリウス1735年製ヴァイオリン「サマズィユ」
Stradivarius 1735 Violin "Samazeuilh"

この楽器は1836年、楽器商のタリシオによってイタリアからフランスへ持ち込まれたのち、リヨンのシャポネー伯爵が所有していた。19世紀の終わりにロンドンのヒル商会の手に渡り、1901年、ヴァイオリニストのアーサー・ハートマン(1881～1956)へ売却された。1909年にはフランスのサマズィユ家が購入し、所有していたことから「サマズィユ」と呼ばれている。1923年に楽器を所有することになったヴァイオリンの巨匠ミッシェル・エルマン(1891～1967)は「ストラディヴァリウスの中で最高の音色を持つ楽器の1つ」と1926年に手紙に記している。楽器の内側のラベルには91歳(製作者の年齢)と書かれている。岡本夫妻のご寄付と日本財団からの助成を合わせて、2017年8月に購入した。

フリーアナウンサー&コンサート・ソムリエ

横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継のほか「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。

1995年フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMのほか、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。

とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

日本ロッシーニ協会副会長。

朝岡聡
司会

Satoshi ASAOKA

日本音楽財団について

日本音楽財団は、1974年3月に日本国内の音楽文化の振興と普及を目的として設立され、創立20年を迎えた1994年からは、西洋クラシック音楽を通じた国際貢献を目的として、弦楽器名器の貸与事業を行っています。保有する世界最高クラスの弦楽器を21挺(ストラディヴァリウス製ヴァイオリン15挺、チェロ3挺、ヴィオラ1挺、ガールネリ・デル・ジェス製ヴァイオリン2挺)を若手有望演奏家や世界で活躍する演奏家に国籍を問わず無償で貸与し、同時に、これら世界の文化遺産ともいわれる名器を次世代に継承するため、保守・保全を行っています。日本音楽財団の事業は、日本財団の全面的な支援により実施されています。

曲目解説 / 飯田有抄(クラシック音楽ライター)

ジョン・ウィリアムズ
スターウォーズより
「王座の間とフィナーレ」

大ヒット映画「スターウォーズ」は、1977年に第1作が制作されて以来、これまでに10作が公開されています。そのすべての音楽を手がけているのがアメリカの作曲家ジョン・ウィリアムズ(1932～)です。彼は「スターウォーズ」のほかにも、「未知との遭遇」「E.T.」などのSF映画、「レイダース」や「インディーズ・ジョーンズ」といった冒険映画、「ハリー・ポッター」のようなファンタジー映画など、数々の名作映画の音楽を担当しています。さらにはアメリカで行われたオリンピック(ロサンゼルス、アトランタ、ソルトレイクシティ)のテーマ曲を提供するなど、その輝かしく流麗な音楽は広く愛されています。本日演奏される「王座の間とフィナーレ」は、「スターウォーズ」第1作「エピソード4 新たなる希望」の最後に流れる音楽です。壮大な戦いを繰り広げ、勝利を納めたルーク、ソロ、チューバッカという登場人物が、その功績を称えられ Leia 姫から勲章を授与されるセレモニーのシーン、そして映画のエンдрールへと続く、晴れやかで堂々とした音楽です。

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲
ホ短調

ドイツの作曲家メンデルスゾーン(1809～1847)は、教養のある両親のもとに生まれ、裕福なベルリンでの家庭生活を送り、音楽の「神童」として才能を見出されました。わずか10歳で作曲を始め、14歳でオペラを書いた美少年に、あの文豪ゲーテも心酔したということです。この《ヴァイオリン協奏曲ホ短調》は、すでに作曲家として円熟していた35歳の時の作品です。友人のヴァイオリニスト、F.ダーフィットのために作曲を思い立ち、ダーフィットからの要望にも応えながら、完成までに6年もの歳月を要しました。協奏曲としては珍しく、曲の冒頭からソリストが登場し、ロマンティックなメロディーを奏でます。また独奏者の腕の見せ所である「カデンツァ」という部分は、通常は楽章の終わりに置かれますが、この曲では中寄りに登場します。この曲が完成したわずか3年後、メンデルスゾーンは38歳の若さで生涯を閉じました。

チャイコフスキー
幻想的序曲
「ロメオとジュリエット」

ロシアの作曲家ピョートル・チャイコフスキー(1840～1893)は文学への造詣も深く、シェイクスピアの戯曲に触発され、「幻想的序曲」と銘打った3つのオーケストラ作品を残しています。その一つがこの「ロメオとジュリエット」です(他の二つは「テンペスト」と「ハムレット」)。1869年、20代の終わりに作曲。ロシアの音楽文化を牽引する「ロシア五人組」のリーダー的存在であったバラキレフから、励ましやアドバイスを受けながら書き進めました。その後2回の大幅な改定が行われ、初稿から12年後に第3稿(決定稿)が完成しました。ロメオとジュリエットの家同士の闘争や、若い恋人たちの愛、悲恋の結末を高らかに表現した名旋律の数々が登場します。とりわけ二人の愛を描く甘美なメロディーは、リムスキー＝コルサコフによって「すべてのロシア音楽の中でもっとも素晴らしい旋律」と評されました。

ラヴェル
ボレロ

フランスの作曲家モーリス・ラヴェル(1875～1937)は生涯に5つのバレエ音楽を残していますが、その最後を飾る作品がこの「ボレロ」です。とある酒場で一人の踊り子が踊りだし、他の客たちも次第にステップを踏み始め、やがては酒場にいる全員が熱狂的に踊り狂う——それがバレエのプロットです。ラヴェルは1928年に舞踏家イダ・ルビンシテインの委嘱を受けて作曲し、同年パリ・オペラ座において初演されました。

曲はスネアドラム(小太鼓)が奏でる「タンタタ タンタタ タッタ、タンタタ タンタタ タタタタタ」というリズムで静かに始まります。スネアドラムはこのリズムを曲の始まりから終わりまでおよそ15分間、一定のテンポを崩すことなく叩き続けます。やがてフルート→クラリネット→ファゴット…… というようにメロディーが様々な楽器を巡って奏でられます。登場するメロディーはたった2種類のみ。しかしながら、楽器＝音色の組み合わせ、そして徐々に膨らみを増す音量の効果により、次第に高揚感が生まれ、聴き手を巻き込みながら、曲はクライマックスへと到達します。



東京・春・音楽祭2019
SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2019
3.15 Fri.- 4.14 Sun.

<http://www.tokyo-harusai.com>

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝うー
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。15回目の春を迎える2019年は、リッカルド・ムッティによる「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京」と、パイロイト音楽祭との提携で上演する「子どものためのワーグナー」の2つの企画を開始する他、東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や「合唱の芸術シリーズ」をはじめとした国内外の一流アーティストによる公演、上野の森に点在する美術館・博物館での「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」等、過去最大規模の約200公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる—そんな「東京・春・音楽祭2019」が東京-上野の春を美しく彩ります。

音を聴き取るチカラが発達する4歳・5歳がはじめどき!

「弾く」力を身につけるなら まずは「耳」からポイント

幼児期は、音を聴き取るチカラが発達する大切な時期。
だからヤマハ音楽教室は、幼児期にたくさんの音楽を聴き、
歌うことをくり返すことで、
音楽の基礎となる「音感」を身につけることを大切にしています。
この時期に身につけた「音感」が、
その先一生音楽を楽しめる力につながります。
550万人が選んだヤマハ音楽教室のたしかかなメソッドを、
お近くの教室でぜひ体験ください。



どんな力が身につくの?
「ヤマハメソッド」
WEBムービー公開中!



information 幼児科レッスン概要

- 対象: 4・5歳児(年中・年長)
- 期間: 2年間
- 開講月: 5月
- レッスン時間: 1回60分(教室の入れ替え時間を含む)、年間40レッスン

CM動画や
無料体験の
お申込みは
こちら!



他にも年齢に合わせたコースが!

- 1歳~3歳(年少未満)対象「ぷっぴるくらぶ」
- 3歳児(年少)対象「おんがくなかよしコース」
- 小学生対象「ジュニアスクール」

土日開講の教室もあります

各教室の開講曜日・時間の
詳細はサイトでご確認ください。

ヤマハ音楽振興会

演奏用紳士服衣装 特別価格販売のご案内

オーケストラ衣装の総合メーカー

【軽量ストレッチ燕尾服上下】 暑さ対策に真価を発揮します	りょう ひびき 《涼の響》	98,000円+税	【各種アクセサリ-】 衿付きイカ胸シャツ(燕尾服用) 15,800+税 立ち衿ヒダ胸シャツ(タキシード用) 12,000+税 カフボタン3セット(黒 or 白) 2,000+税 前飾り釦3セット(黒 or 白) 1,800+税 サスペンダー(黒 or 白) 5,000+税 蝶ネクタイ(黒 or 白) 2,200+税 ポケットチーフ(白) 1,200+税 カマーバンド(黒 or 白) 6,500+税 ピケベスト(燕尾服用) 19,800+税 エナメルシューズ(舞台用) 10,400+税
【低価格燕尾服上下】 定番の黒無地2種類(生地違い)	ふじ ひびき 《富士の響》	79,800円+税	
【軽量ストレッチタキシード上下】 暑さ対策に真価を発揮します	たくみ かなで 《匠の奏》	59,800円+税	
【低価格タキシード上下】 定番の黒無地	おうごん かなで 《黄金の奏》	39,800円+税	

トリキンのエンビ服は70年の伝統で、自社製作・オリジナル商品です。

東京・秋葉原
TEL.03-3866-4854 FAX.03-3866-4033
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-1
営業時間/月~金 10:00~18:30 土日祝 10:00~17:30
<http://www.torikin21.com>

■主な取り扱い製品: 演奏用衣装・各種フォーマルスーツ・ビジネススーツ・ソーシャルダンスウェア・
TVCM衣装・ドラマや映画衣装・ティズニー衣装 etc



MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL 15 YEARS

ホール開館15周年記念事業

フェスタ サマーミュージザ KAWASAKI 2019

最響のオーケストラが集う川崎の夏・音楽祭!

発売日
4/21(日) WEB先行発売
4/26(金) 一般発売

15年目の熱響へ!

首都圏のフェスから日本のフェスへ! あなたをアツくする全20公演!!

詳しくは特設サイトへ <http://kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

ミュージザ川崎シンフォニーホール

チケットのお申込み・お問合せ TEL 044-520-0200 (10:00~18:00)
主催: 川崎市、ミュージザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) 後援: 川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、@-WAVE、OTTAVA

7.27 sat - 8.12 mon



©モデル協力 嵐山梨乃(東京交響楽団首席ハープ奏者) 滝崎麻里子(東京交響楽団フルート・ピッコロ奏者) 野沢岳史(東京交響楽団トランペット奏者) 多井千洋(東京交響楽団ヴィオラ・フォアシュベラー奏者)



あの日が目に浮かぶ 音楽がある

著作権をまもることは、未来に音楽をつないでいくこと

記憶に残るメロディや歌詞。心をふるわす音楽に出会った喜び。

音楽とその想いが未来へずっとつながるように。

私たちJASRACは、著作権をまもり、音楽を生み出す作詞家・作曲家などの創作活動をこれからもしっかりと支えています。

JASRAC[®]

一般社団法人 日本音楽著作権協会

〒151-8540 東京都渋谷区上原3-6-12 TEL(03)3481-2121(大代表)

<http://www.jasrac.or.jp>